

# 1 荒川区の中小企業の現状

荒川区は、都心近接という地理的条件、区の北部から東部に沿って流れている隅田川の水運や、明治通り・日光街道等の幹線道路による物流の良さ、JR・東京メトロ・京成線・つくばエクスプレス・都電荒川線等の様々な路線による交通利便性等を活かし、生活関連産業を中心に、多様な産業が集積する「モノづくりの街」として発展してきました。

産業構造の特徴は、製造業が多いということです。

全事業所のうち、約20%の事業所が製造業であり、全国平均や都平均を大きく上回っており、製造業事業者の高度な技術力が蓄積されています。

また、小規模事業者が多く、都平均を上回っていることも特徴です。

区内企業の事業の現状については、平成25年度「荒川区製造業実態調査」によると、「問題あり」・「問題が多い」という回答が全体の60%以上を占めていました。現状の課題としては、「売上数量減少」・「顧客減少」が上位となっており、「設備老朽化」・「設備資金不足」、「人材不足」、「事業承継」が多い結果となりました。

これらの重要な経営課題を解決し、区内産業を活性化し、街の活力とにぎわいに繋げるために、荒川区では様々な中小企業支援施策を展開しています。

特に、中小機構が有するノウハウや豊富な人的資源を活用した実践的なセミナー・イベント等により、区内企業の経営基盤のさらなる強化、新産業・新技術の創出等を促進し、産業革新都市の実現を目指しています。



RANK		製造業 事業所数 (A)	全産業 事業所数 (B)	A/B(%)
1	墨田区	3,645	16,181	22.53%
2	荒川区	2,077	9,695	21.42%
3	葛飾区	3,172	17,779	17.84%
4	大田区	4,933	30,463	16.19%
5	足立区	3,674	25,751	14.27%
	全国	493,380	5,453,635	9.05%
	東京都	50,051	627,357	7.98%

製造業者の割合 (参考データ)平成24年 経済センサス-活動調査

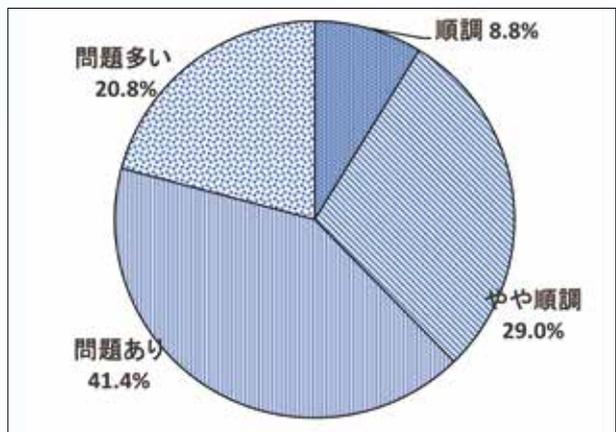
	業 種	製造業の中の割合
1	印刷・同関連業	18.5%
2	金属製品製造業	15.8%
3	なめし革・同製品・毛皮製造業	7.2%
4	パルプ・紙・紙加工品製造業	6.3%
5	繊維工業	6.3%
6	家具・装備品製造業	4.4%

荒川区の主な製造業の業種

(参考データ)平成24年 経済センサス-活動調査



区内企業の現状課題 (参考データ)平成25年度「荒川区製造業実態調査」



区内企業の事業の現状 (参考データ)平成25年度「荒川区製造業実態調査」